



ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～

※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

- ◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。
- ◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

○揖斐幼稚園の開放日

12月21日(水)
直接幼稚園へ申込みください。
TEL 22-6008 (当日可)

12月の活動予定 行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 ひよこ交流	7 さくらんぼ交流	8	9	10
11	12	13 いちご交流	14 りんご交流	15	16 クリスマス会	17 開館日
18	19	20	21 出前保育 小島公民館	22 音楽のひろば ハーモニー 誕生会	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- ◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。
- ◎コロナ感染状況によっては、行事など中止になることがありますので、事前にお問い合わせください。

**子育て支援センターは、子どもに関する(0～18歳未満)あらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。**

バスに乗って天空の遊歩道へ！ うさぎ幼稚園キッズ！

～おじま幼稚園～

町内の園バスを利用し、4・5歳児が春日の上ヶ流地区にある天空の遊歩道へ散策に出かけました。遊歩道までの道中、バスの中から見える景色に「わあ！すごくてかーい！」「とおくまでみえるよー！」「大興奮の子ども達。バスから降りて地域の方からのお話を聞いた後、遊歩道を歩きました。目の前いっぱい広がるお茶畑を見て、子ども達は「これがいつものおちゃんになるの？」と驚いた様子です。「ここからやっほーっていったらようじえんまできこえるかな？」という声が聞こえ、みんなやってみることに。「やっほー！」「もっとおおきいこえじゃないときこえへんよ！」「と、何度も挑戦していると、下の方から「やっほー！」「の音が聞こえてきます。声のする方をよく見てみると、お茶畑で作業をしてみえた地域の方が返事を返してくださっていたのでした。

お茶畑以外にも、道ばたに落ちている木の实などの自然物を手に取って観察したり、みんなで「どんぐりころころ」の歌を歌ったりして、地域の自然に触れ楽しむ姿がありました。
たくさん歩いた後は、さすが幼稚園の園庭で、お家の人が作ってくれた手作り弁当を喜んで食べ、さすが幼稚園のお友達や、春日小学校のお兄さん、お姉さん達と一緒に遊んで交流を楽しみました。
帰りのバスの中、「こんどはおとつさんやおかあさんといっしょにきたいな」と、みんな春日の絶景をとても気に入った様子でした。

地域の良さに気付けるとても良い機会となりました。



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

～収穫体験・図書館訪問・運動会・・・親子で楽しんだ秋～

“収穫の秋”・・・地域の方のご厚意でさつまいも掘りを体験させていただきました。つるを引っ張り、土を掘っていくと、さつまいもを発見！気持ちのいい汗をかきながら親子で夢中になって楽しみました。

“読書の秋”・・・いびがわ図書館に出かけ、たくさん並んだ絵本の中から選び、絵本タイム♪また、職員の方による絵本の読み聞かせでは絵本に釘付けの子ども達でした。

“スポーツの秋”・・・健康広場で運動会を行いました。年齢ごとの競技やパラバルーンやパパ・ママの競技など・・・そして「スマイル」の曲に合わせてポンポンを振り、元気に踊る親子のとびっきりの笑顔も見られ、それぞれの秋を満喫することができました。



▶ 子育てちゃんねる

～子どもとは切り離せない「遊び」～

子どもは生活のなかでさまざまなことを発見し、遊びを広げます。子どもは自分のやりたいことが認められ、満たされると、満足感や自己肯定感を持つことができます。0, 1, 2歳児は発達が著しく、行動範囲がどんどん広がっていき、急に危険になることもあるので、安全面には十分配慮しましょう。



- 0歳児・・・目に入った物や触った物に興味を示し、触ったりなめたり、体を動かす遊びや五感を刺激する遊びを好みます。発達段階によって次々と変わるので、少し先の発達も考慮しながら安全に注意しましょう。
- 1歳児・・・個々に興味・関心のある物や遊びが出てきて、こだわりも強くなってきます。この時期は自分が認められて、初めて周りの子の思いに気づくようになるので、十分に子どもの思いを受け止めてあげましょう。
- 2歳児・・・自分の思いが満たされると、子どもの興味は外へと広がり、ごっこ遊びや見立て遊びも多くなっていきます。周りの子と遊ぶ楽しさを経験したり、イメージや経験を広げられるようなサポートをしてあげましょう。

子どもの好きな遊びを尊重した言葉がけや何気ない環境の配慮をしながら、健やかな成長を見守ってあげたいですね。